

## 文字を数に置きかえる代入

文字を使った式では、文字を数に置きかえることを<sup>だいにゆう</sup>代入するという。

$2x+3$  の式の  $x$  に 5 を代入すると、

$$\begin{aligned} & 2x+3 \\ &= 2 \times 5 + 3 \\ &= 10 + 3 \\ &= 13 \end{aligned}$$

このとき、 $x$  に代入した数を、**文字の値**という。

また、文字の値を代入して計算した結果を、**式の値**という。

## 式の値の求め方

文字を使った式の値を求めるには、文字の値を代入して計算する。

- 1  $x=2$  のときに、式  $4x-5$  の値を求めなさい。

$$\begin{aligned} & 4x-5 \\ &= 4 \times 2 - 5 \\ &= 8 - 5 \\ &= 3 \end{aligned}$$

- 2  $x=4$  のときに、式  $3+(-x)^2$  の値を求めなさい。

$$\begin{aligned} & 3+(-x)^2 \\ &= 3+(-4)^2 \\ &= 3+16 \\ &= 19 \end{aligned}$$

- 3  $x=-3$  ,  $y=5$  のときに、式  $2x-3y$  の値を求めなさい。

$$\begin{aligned} & 2x-3y \\ &= 2 \times (-3) - 3 \times 5 \\ &= -6 - 15 \\ &= -21 \end{aligned}$$